

OISA NEWS

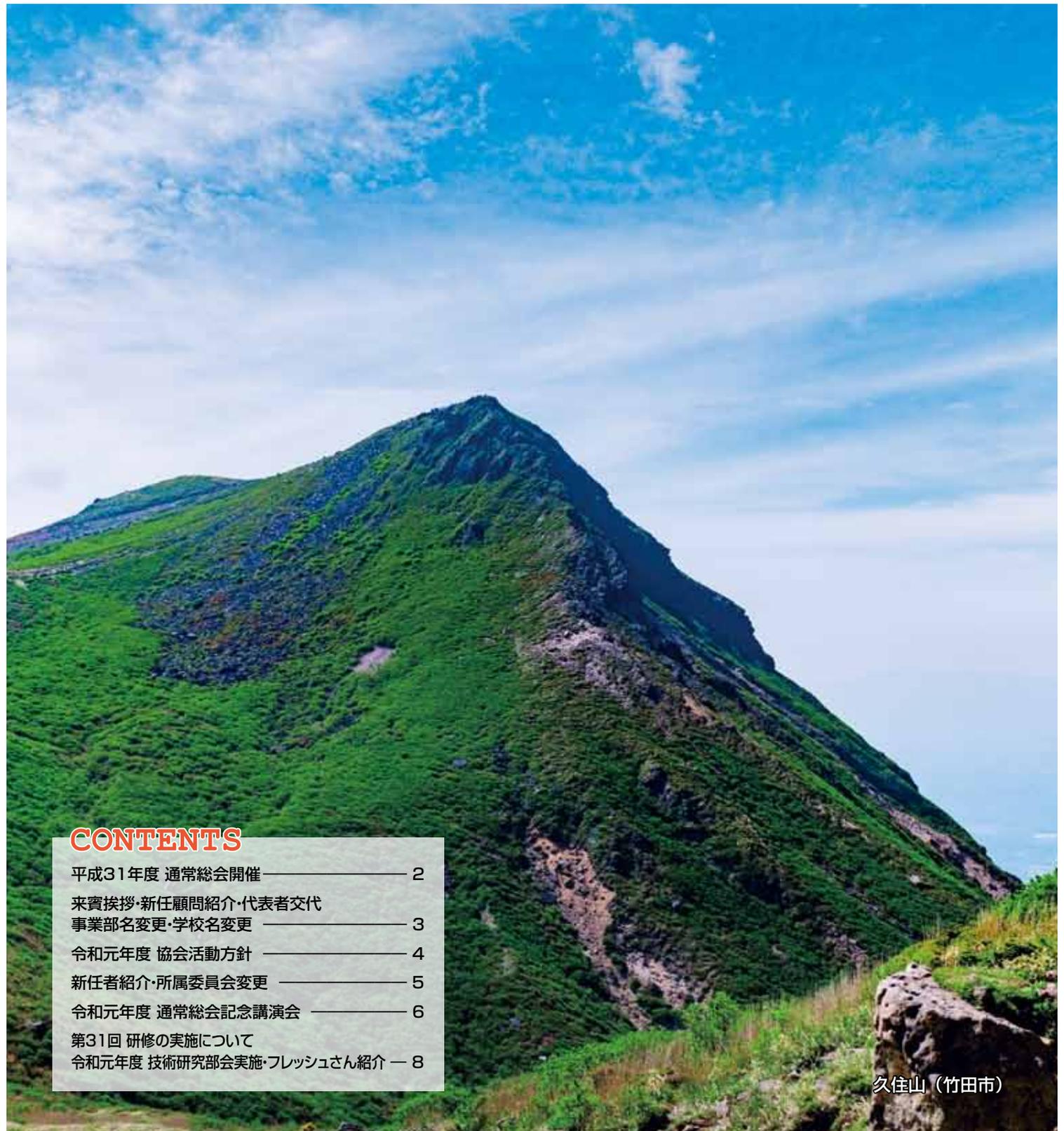
OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION



2019. 8
75

発行：大分県情報サービス産業協会
会長 森 秀文
<http://www.oisa.jp>
編集：広報委員会
事務局：大分市城崎町2-6-31
(大銀コンピュータサービス(株)内)
TEL (097) 537-5918
FAX (097) 534-4545
印刷：佐伯印刷株式会社

大分県情報サービス産業協会



CONTENTS

平成31年度 通常総会開催	2
来賓挨拶・新任顧問紹介・代表者交代 事業部名変更・学校名変更	3
令和元年度 協会活動方針	4
新任者紹介・所属委員会変更	5
令和元年度 通常総会記念講演会	6
第31回 研修の実施について 令和元年度 技術研究部会実施・フレッシュさん紹介	8

久住山 (竹田市)

大分県情報サービス産業協会 平成31年度通常総会開催

総会議事

- 第1号議案** 平成30年度協会活動報告および委員会事業報告
ならびに平成30年度収支決算承認の件
会計監査報告
- 第2号議案** 平成31年度協会活動方針
ならびに委員会事業計画決定の件
- 第3号議案** 平成31年度収支予算承認の件
- 第4号議案** 役員改選の件
- 第5号議案** その他の件



森 秀文会長 挨拶

大分県情報サービス産業協会平成31年度通常総会が、平成31年4月24日(水)全労済ソレイユにて開催されました。森会長が議長となり総会議事が執り行われ、標記第1号議案から第5号議案まで原案通りに承認されました。

引き続き、大分県中小企業団体中央会会長高山泰四郎様にご挨拶をいただき、その後、大分県商工観光労働部長高濱航様より「大分の新時代に向けて－産業活力創造と“OITA4.0”の加速について－」ご講演を行っていただきました。

総会終了後は来賓の方々を交えて名刺交換会(懇親会)が行われました。



名刺交換会(懇親会)の様子

平成30年度決算および平成31年度収支予算 収入の部

(単位:円)

科目	31年度予算額	30年度決算額	差額
入会金	0	70,000	▲ 70,000
会費	2,625,000	2,625,000	0
総会費	70,000	70,000	0
事業収入	1,520,000	1,663,000	▲ 143,000
JISA交付金	300,000	300,000	0
事業外収入	100	855,104	▲ 855,004
前年度繰越金	1,457,241	2,198,574	▲ 741,333
収入合計	5,972,341	7,781,678	▲ 1,809,337

平成30年度決算および平成31年度収支予算 支出の部

(単位:円)

科目	31年度予算額	30年度決算額	差額
管理費	575,000	574,357	643
総会費	260,000	255,660	4,340
事業費	4,095,000	4,198,420	▲ 103,420
予備費	0	0	0
特別予算	0	1,296,000	▲ 1,296,000
次期繰越金	1,042,341	1,457,241	▲ 414,900
支出合計	5,972,341	7,781,678	▲ 1,809,337

平成31年度大分県情報サービス産業協会役員

令和元年6月1日現在

OISA役職	氏名	会員名・役職
会長	森 秀文	(株)オーイーシー 代表取締役会長
副会長	於保 宏明	九州東芝エンジニアリング(株) 取締役社長
理事	荒城 英世	大分交通(株) 常勤監査役
理事	小野 敬一	ゴードービジネスマシン(株) 代表取締役社長
理事	前田 修二	(株)シーエイシー 代表取締役社長
理事	大島 昭	(株)富士通九州システムズ 執行役員
理事	平山 義雄	大銀コンピュータサービス(株) 代表取締役社長
監事	田崎 方人	鶴崎海陸運輸(株) 取締役
監事	山口 登	モバイルクリエイイト(株) 監査役
事務局長	眞名井龍一	(株)オーイーシー 常勤監査役

来賓挨拶



大分県中小企業団体中央会
高山泰四郎会長

大分県中小企業団体中央会会長を務めております高山と申します。

本日は大分県情報サービス産業協会の平成31年度通常総会が、無事終わられたということで誠にありがとうございます。

貴協会におかれましては情報サービス産業に携わる専門企業の皆様方が結束をして、技術者向けの専門技術、更には先端技術に関する研修会あるいは交流会の開催等を通じて、県内の情報サービス産業の技術の高度化、健全な発展を図るために大いに活動されていると伺っております。

今後もAI、IoTの普及が更に進展してまいりますので技術の向上や第四次産業革命に対応する魅力ある事業を推進していただけるよう期待しています。

大分県中小企業団体中央会とは中小企業等協同組合法という法律に基づいて設立されており、各都道府県に必

ず一つ設立されております。

その目的は中小企業組合の設立支援、あるいは設立後の事業運営などの指導・支援を行い、中小企業全体の振興を図ることです。最近では技能実習生の受入れを目的とした新しい組合の設立などが非常に多く、中央会としても外国人技能実習生の受け入れ、管理組合の指導をさらに力を入れて参りたいと思っています。

また、ご承知の通り「ものづくり補助金」が平成24年度補正予算から今日に至るまで交付されております。国から大分県の「ものづくり事業」への支援といたしまして平成24年度から平成29年度までこの間の累積で採択された件数は約700件（700社）、補助金額が約65億円と、大分県内のものづくり産業の大きな支えになっております。

先程の森会長のお話にもありましたように働き方改革、人手不足対策を始め中小企業の生産性向上に寄与する「ものづくり事業」への支援を更に強化していきたいと思っております。ぜひ中央会の扉を叩いてください。

結びになりましたが大分県情報サービス産業協会様、そして会員企業の皆様方の益々のご発展、そして本日出席の皆様方のご活躍、ご多幸を心から祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。

新任顧問紹介挨拶

新顧問 こう あきお
神 昭雄

【所属・役職】 公益財団法人 大分県産業創造機構 専務理事

【略 歴】 1958年 大分市生まれ

1981年 大分県採用

2018年 大分県企業局長

2019年 現職

【趣 味】 読書・大リーグ（テレビ）観戦

【ご挨拶】 この度、顧問を拝命致しました。皆さまの活動へのお手伝いを通じまして、大分県の情報サービス産業の振興に寄与できるよう努力して参る所存です。何卒、宜しくお願い致します。



代表者交代のお知らせ

J:COM 大分ケーブルテレコム(株)	代表取締役社長	上村 忠
ダイワボウ情報システム(株)大分支店	支店長	高橋 直利
リコージャパン(株)大分支社	支社長	藤村 邦雄
三井E&Sシステム技研(株)大分事業所	所長	古庄 秀生
(株)文理学園 日本文理大学	学長	菅 貞淑

事業部名変更のお知らせ

(新)(株)テクノクリエイティブ フェューチャーリソース事業部
(旧)(株)テクノクリエイティブ ソリューション事業部

学校名変更のお知らせ

(新)(学)善広学園 IVY 大分高度コンピュータ専門学校
(旧)(学)善広学園 専修学校総合技術工学院

令和元年度

協会活動方針

1. 関係機関および関連団体との交流と連携を深め、地域のICT化を推進するとともに、協会及び協会活動の一層の周知を図る。
2. 委員会活動の充実を図り、第4次産業革命に対応する魅力ある事業を推進する。
3. 会員企業の技術力の向上を図るとともに、会員相互の情報交換と啓発活動を推進する。

総務委員会

委員長 渡辺 崇敏

(朝日キャリアバンク(株)
統括マネージャー)

副委員長 阿部 吉雄

(株)JA大分総合情報センター
企画管理課長)

事務局 宇都宮 博

(九州東芝エンジニアリング(株) 主任)



イベント委員会

委員長 野尻 健

(大分中央電算(株)
代表取締役社長)

副委員長 佐田 孝博

(株)アーネット 代表取締役)

事務局 大熊 洋司

(ゴードービジネスマシン(株) 部長)



1. 事業方針

- (1)協会の事業力強化と活性化を図るための諸施策を推進する。
- (2)会員相互の交流と親睦を図るための諸施策を推進する。
- (3)社会貢献のための活動を推進する。

2. 事業計画

- (1)次の協会定例行事を企画、開催する。
 - 4月 通常総会後の講演会、懇親会
 - 1月 新年例会、講演会、祝賀会の実施
 - 2月 社会貢献活動推進
- (2)行政、情報産業団体との交流。
- (3)社会貢献活動の推進。

1. 事業方針

- (1)委員会活動を通じて当協会の存在を広く世間にアピールする。
- (2)会員相互の交流と親睦を図るための諸施策を推進する。

2. 事業計画

- (1)第28回サウンズコンテストの開催
従来の「純コンピュータ・ミュージック」を基本に、新しいコンピュータ・ミュージックのコンテストを検討していく。ITを利用して応募、集客に工夫し、後援各社の報道により応募・集客を図る。また、大分フットボールクラブとの連携を深め夢のあるイベントとし、地域社会に貢献する。
- (2)第25回OISAボウリング大会の開催

企画委員会

委員長 佐藤 隆己

(株)APC 代表取締役)

副委員長 渡辺 五朗

(大交ソリューションズ(株) 部長)

事務局 山松 正樹

(大分交通(株) 部長)



研修委員会

委員長 川上 陽二

(株)ザイナスソリューション営業部 部長)

副委員長 清原 陽次

(ソフトリンク(株)大分営業所 SI事業部事業部長)

事務局 鶴田 由佳利

(株)シーエイシー)



1. 事業方針

委員会活動の充実と強化及び、会員相互の理解と協力をより一層深める事を目的とした諸施策を展開する。

2. 事業計画

- 第4次革命に対する見聞を広げる為に先進地域ならびに先進企業への視察研修を実行する。
- ・ 8月下旬～9月上旬 県外対象 (1泊2日)
 - ・ 1月下旬～2月上旬 県内対象 (日帰り)
- 協会30周年の記念行事として、海外視察、関東圏への視察研修を検討。

1. 事業方針

研修事業は協会会員企業の要望、必要性を充分に反映して行う。

2. 事業計画

- (1)計画の具体化には会員企業の意見を反映し、ニーズの高い研修内容を企画する。
- (2)企業の技術者向けに、専門技術あるいは先端技術に関する講座等を企画する。
- (3)十分な協力体制をもとに、地域に開かれた研修活動を企画する。

技術委員会

委員長	谷口 泰生 (株)オーガス 課長	
副委員長	古荘 秀生 (三井E&Sシステム技研(株)大分事務所 所長)	
副委員長	清水 太 (ルーラルウェイ合同会社 代表社員)	
事務局	宮崎 恭隆 (株)富士通九州システムズ エキスパート)	
事務局	戸高 恭子 (株)富士通九州システムズ)	

1. 事業方針

下記に関する活動を企画・実施し、情報社会への貢献を目指す。

- (1)最新技術動向に関する知識の普及。
- (2)ICTに関する技術の向上。

2. 事業計画

(1)技術交流会の開催

業界の最新技術動向について、産学官の先進的な研究成果やノウハウを持つ講師を招き、技術交流会を開催する。

(2)技術研究会の開催

会員が抱える共通の技術課題について技術研修会を開催する。
内容は、最新ICT技術の動向を十分意識し、これらの情報技術や開発方法等について研究し、成果発表会を行う。

広報委員会

委員長	河野 修一 (株)アトムス 取締役部長	
副委員長	堺井 常行 (学)KCS大分情報専門学校 校長	
事務局	秋吉 英矢 (大銀コンピュータサービス(株) 取締役経営管理本部長)	

1. 事業方針

協会活動の内外への広報事業を展開し、当協会全体の活性化を図る。

2. 事業計画

(1)広報活動

OISAニュースの発行

年間2回、協会活動及び業界イメージアップに繋がる情報発信を行う。

- ・7月 総会特集・各委員会の事業計画
- ・3月 各委員会活動報告とする

OISAニュースの継続発行、紙面の充実を図るとともに、行政諸機関及び諸学校へOISAニュースを配布する。OISAニュースを利用して会員企業や社員紹介を行い業界イメージアップに協力する。

(2)ホームページの利活用

広報委員会で協会情報やOISAニュース掲載の情報更新を行う。

各委員会開催行事の広報や開催結果をタイムリーにホームページに掲載し協会活動の推進に寄与する。

新任者紹介

総務委員会	(株)オルゴ	企画管理部長	清 家 哲 也
	九州東芝エンジニアリング(株)	主任	宇都宮 博
	(株)九州日立システムズ 大分営業所	主任技師	酒 井 保 宏
技術委員会	三井E&Sシステム技研(株) 大分事務所	所長	古 荘 秀 生
広報委員会	(株)オーシーシステム システム部	副部長	長 光 幸 一
	(株)NICS 業務本部	本部長代理	大久保 美由紀
	大分県商工観光労働部 情報政策課	主事	小 倉 良 介

所属委員会変更のお知らせ

(株)三起電通：イベント委員会



令和元年度 通常総会記念講演会

演題「大分の新時代に向けて－産業活力創造と“OITA4.0”の加速について－」

講師：大分県商工観光労働部長 高濱 航 様

日時：平成31年4月24日(水) 16時より

場所：全労済ソレイユ 7階 アイリスの間



講師の高濱 航 様

令和元年度通常総会におきまして、大分県商工観光労働部長の高濱航様より「大分の新時代に向けて－産業活力創造と“OITA4.0”の加速について－」ご講演いただきました。

ご講演の内容は、以下の通りです。

講師 ご略歴

講師 大分県商工労働部 部長
高濱 航(たかはま わたる)氏

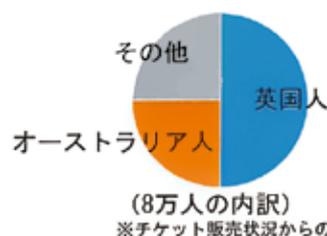
平成13年3月 早稲田大学理工学部卒
平成14年4月 経済産業省入省(原子力安全・保安院企画調整課)
平成16年1月 貿易経済協力局通商金融・経済協力課
平成17年12月 内閣官房行政改革推進事務局
特殊法人等改革推進室
平成19年6月 大臣官房総務課
平成20年5月 商務情報政策局情報通信機器課
平成21年7月 米国カリフォルニア大学 サンディエゴ校へ留学
平成23年6月 資源エネルギー庁長官官房 総合政策課戦略企画室
平成25年6月 在ブリュッセル欧州連合日本政府代表部
平成29年6月 資源エネルギー庁 省エネルギー・
新エネルギー部政策課 課長補佐
平成30年7月 大分県商工労働部長

講師プロフィール

I. チャンス

1. インバウンド

ラグビーワールドカップ2019は、欧州・豪州にウイングを広げるチャンス。
約8万人の外国人が大分開催の5試合を観戦。



- ・インバウンド宿泊者数の伸び率は、全国1位(全国1.1倍、大分1.7倍)
観光庁「宿泊旅行統計調査2017」より引用

2. 留学生

89カ国・地域から3,504人。
人口当たりの留学生数は全国2位。

順位	都道府県	人口当たり留学生
1位	京都府	327人/10万人
2位	大分県	304人/10万人
3位	東京都	269人/10万人

3. 多様な産業

- ・積極的な企業誘致により、昨年は53件誘致、製造品出荷額等は福岡に次ぎ九州2位

II. 課題

1. 人口減少

- ・2017年→2045年で、日本全体の人口は▲16%、大分県は▲22%

2. 人手不足

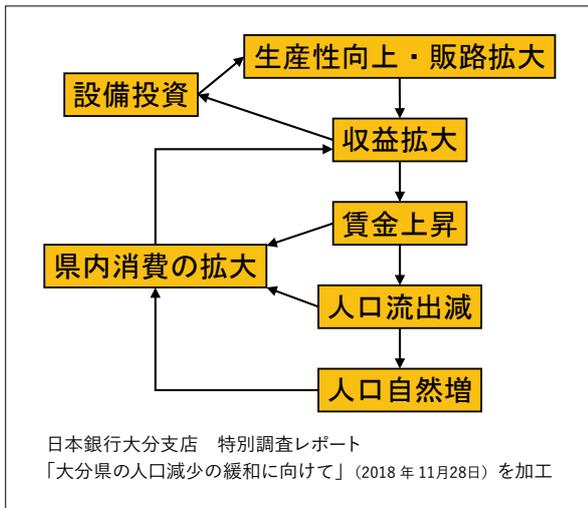
- ・大分県有効求人倍率1.55(H31年2月)九州平均：1.46

3. 経営者の高齢化

- ・20年(1995→2015)で経営者年齢の山は47歳→66歳(+19歳)

Ⅲ. 対応の方向性

多様な人材・生き方を受け入れるとともに、産業の新陳代謝を進め、人口減少社会に対応していく



1. 創業・ベンチャー

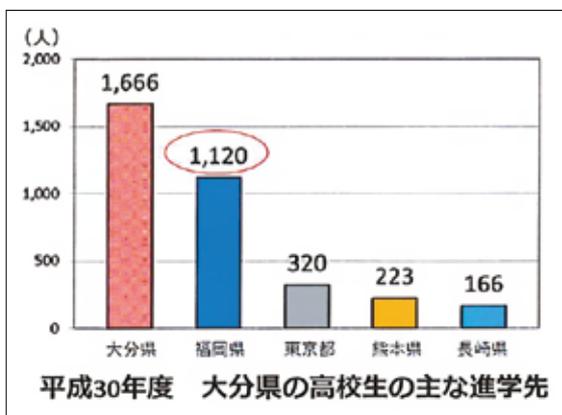
- ・大分における創業支援実績は伸びている
- ・女性起業家が1 / 4以上
- ・多様な生き方の要因となり、地域経済のエンジンとなりうる創業を支援

2. 事業承継



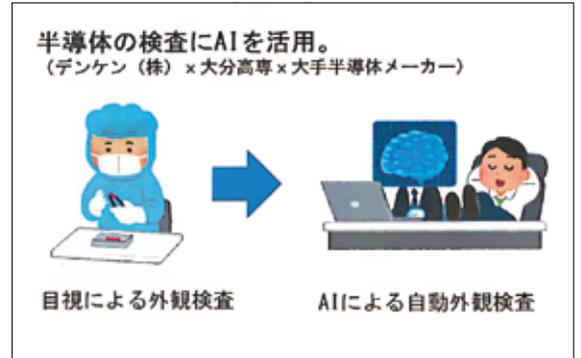
- ・年々増えつつある相談
- ・伴走型で変化への対応・発展を支援

3. 人材確保



- ・女性が安心して子育てできる環境構築
- ・外国人を含む優秀な人材の獲得競争
- ・先端技術への挑戦を支えるIT人材の確保

4. 生産性向上



- ・キャッシュレス推進(インバウンド消費を呼び込む絶好の機会)
- ・IoT、AIの活用
- ・大分県IoT推進ラボ認定プロジェクト 合計36件



- ・産業のクリエイティブ化

5. 市場開拓

- ・地元の課題解決(ものづくり補助金、IT補助金の活用など)
- ・ドローン(佐伯市宇目での荷物配送の実証実験など)
- ・アバター(観光、魚釣り体験の実証実験など)
- ・地球低軌道環境観測衛星「てんこう」(県内中小企業4社が参画)



会場の様子

第31回 OISA 研修委員会主催研修の実施について

～現在企画中!～

今年度の研修は、本年4月に行ったアンケート結果を踏まえ、当協会会員のニーズの高い講座から2講座を実施する予定としています。

【実施候補の講座について】

現時点での予定ですので、今後、開催の関係で別の講座を選定する場合がございます。予めご了承ください。

1)「リスクマネジメント実践」研修

プロマネ力といわれるほど重視されているリスクマネジメントの必要性を認識し、リスクの特定、分析、対応計画策定の手順を講義と複数の演習を交えながら実践的に学習します。演習では、受講者自ら体験している問題点をリスク事象に置き換え、リスク対応計画として立案していきます。

2)「ボードゲームによる実践で学ぶサイバーセキュリティ」研修

あなたもボードゲームやってみませんか！ポイントは「知る」と「悩む」

- 知る**
- ・セキュリティインシデントと対策の種類を知る
 - ・セキュリティインシデントと対策の相関関係を知る
- 悩む**
- ・事業展開とセキュリティ対策のバランスに苦悩する
 - ・経営状況からリスクを想定し、対策の方針に苦悩する

【実施条件について】

研修日数：参加しやすい1日コースで企画中です。

定員：15～20名(MAX) **参加費**：6,000円(1名)

募集時期：11月開催を予定しています。

なお、詳細は8月以降にお知らせいたします。(研修委員会)



サイバーセキュリティボードゲームで学んでいる様子

令和元年度技術研究会実施

今年度の技術研究会の共同研究部会を以下の日程で実施いたしました。

日時：令和元年5月14日(火) 15:00～17:00

場所：富士通大分システムラボラトリ 2階(AVホール)

内容：①Python部会 Aチーム 7名(4社 1大学) 研究テーマ：「画像認識による英語の翻訳」

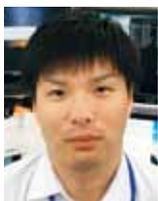
②Python部会 Bチーム 6名(5社) 研究テーマ：「Pythonの可能性」

③エッジコンピューティング部会 6名(5社) 研究テーマ：「エッジ端末活用によるクラウドとの切り分け」

※成果発表会は令和元年12月11日(水)を予定しています。

フレッシュさん紹介 よろしくお願いたします。

佐伯印刷株式会社
営業本部



ふじた かい
藤田 佳惟

趣味：スマホでゲーム
好きな言葉：一日一善

株式会社オーイーシー
AI・IoT研究開発部



いまむら ひなみ
今村 日菜美

趣味：音楽を聴くこと
好きな言葉：笑う門には福来る

株式会社アトムス
ソリューション営業部



あぜはら あすか
畦原 明日香

趣味：観劇
好きな言葉：ありがとう

株式会社オーシーシステム
システム部システム開発課



いなだ けんた
稲田 健太

趣味：釣り
好きな言葉：ありがとう

大銀コンピュータサー
ビス株式会社



まえだ あいか
前田 藍花

趣味：ライブに行くこと
(ライブ鑑賞)
好きな言葉：初心忘るべからず

株式会社テクノクリエ
イティブ



ソリューション事業部
どい しんや
土居 伸哉

趣味：ゲーム
好きな言葉：お天道様は見ている